

飯田プログラム

日時 2019年3/2(土) 11:00-18:00

場所 「YAMAIRO guest house」

長野県飯田市八幡町2035 JR飯田線 伊那八幡駅より徒歩4分

内容 学生映画アワード部門 作品上映/表彰式/パネルディスカッション
スカラシッププログラム 飯田市ブランディングCM 企画ディスカッション

11:00-	学生映画アワード部門	第一部 入賞作品 上映	映画祭入賞作品を上映します
13:00-		第二部 開会 / 表彰式/ 講評 GP、準GP作品上映	映画祭入賞作品を表彰後、審査委員による講評をいただき、グランプリ/準グランプリ作品を上映いたします。表彰：グランプリ、準グランプリ、特別賞
15:00-		第三部 パネルディスカッション 地域と映画の可能性について ・経済産業省コンテンツ政策課 総括補佐 佐野正太郎 ・映画プロデューサー 大和田廣樹 ・Farmstay&CountrysideTourism(株)CEO 山内純人	映画/映像の最前線にいる方々をお招きしてパネルディスカッションを開催いたします。映像業界について知りたい方、映像を使って飯田のブランディングを考えていきたい方奮ってご参加ください！
16:30 イベント終了			
17:00-	スカラシッププログラム	第四部 飯田市ブランディングムービー制作 企画ディスカッションWS ・実行委員 / 審査委員 / 事務局 ・WS参加監督 ・一般参加者	事前に決定している本年度のスカラシップ受賞学生監督とのWSを開催。飯田市ブランディングCM制作に向けて、企画プレゼンを行ってまいります。JCF学生実行委員/審査員/飯田在住者/学生監督の参加者で企画をディスカッションしていただきます。

第1-3部 定員40名 第4部 定員20名

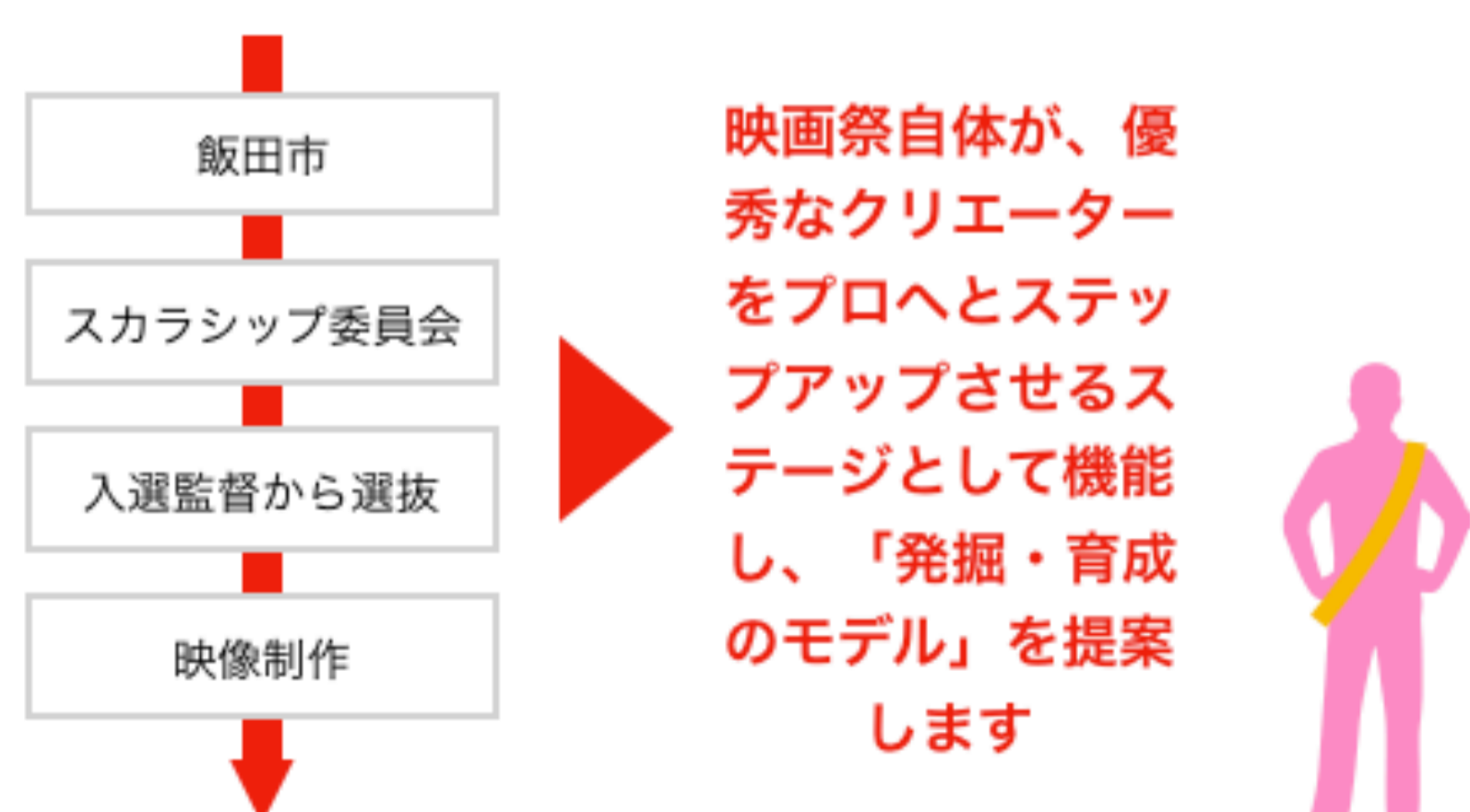
今年のスカラシップ

飯田市ブランディングショートムービー制作

映画祭自体が、優秀なクリエイターをプロへとステップアップさせるステージとして機能します！

長野県飯田市のバックアップで、飯田市ブランディングショートムービーをスカラシップ受賞者が制作。対象者は入賞者の中から複数名。CM、ドラマ、ドキュメンタリー、アニメーションなど柔軟な発想で、制作していただきます！！

【JCFスカラシップの仕組み】



第15回 JCF学生映画祭 in NAGANO

グランプリ受賞者を第一候補として入賞者の全員の中からスカラシップ対象者を確定

実行委員



実行委員長/映画プロデューサー
高秀 尚

台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューエーブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢（ホウ・シャオ・シェン）監督の「非常都市」（1988年）、「戲夢人生」（1991年）のプロデュースを始め、中国の張芸謀（チェン・イーモウ）監督の「紅夢」（1991年）、「活葉」（上海ルージュ）（1995年）、「何平」（ハー・ピン）監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを務めた。陸奥歌（チェン・カイコー）監督とは「さらば、わが愛/霸王別姫」（1993年/カンヌ映画祭パルムドール受賞）、「花の影」（1996年）「始皇帝殞没」（1998年）、「鳳凰が愛」（2008年）、新晋インディペンデント（2009年）のプロデュースを手掛ける。



実行委員/映画プロデューサー
大和田 廣樹

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96年に株式会社インターネット総合研究所（RI）の設立に参画。同社は、99年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。02年、RIのデータセンター-小倉の株式会社ブロードバンドタワー（BBT）の社長に就任。03年ブロードバンドユーザー向けのドラマを製作するネットシネマ事業を開始し、「D-S Project」として林海象監督と「探偵事務所5」シリーズを共同プロデュースする。また、映画プロデューサーとしても「もんしゅん」（06）、「松竹乱射事件」（06）、「ドルフィンブルーフジ、もういちど君へ」（07）、「響子」（08）、「くまのりのこと。」（08）、「ニセ札」（09）、「THECODE/暗号」（09）などを手掛けている。現在は、活動の中心を台湾、中国に移し、日台合作テレビドラマ「木蘭花」のプロデュース。2011年6月には台湾に中国映画市場へ本格進出するために大南國際娛樂股份有限公司を設立。中日舞台の合作映画やテレビドラマの企画に取り組んでいる。



実行委員/Farmstay & Countryside Tourism 代表取締役CEO
山内 純人

1988年長野県飯田市生まれ。長野県立飯田高校、東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士号取得。
2011年財務省入省、財務省国際局（G7/G20/IMF関連政策を担当）、主計局（財政関連法規を担当）を経て退官。イギリス留学中の2017年、ロンドンの学生128人を地元長野県飯田市に招いて農家民泊を実施した経験をもとに、特に外国人観光客を対象として、体験型観光としての農泊およびゴールデン・ルート以外での地方周遊旅行を推進すべく、インバウンド&アウトバウンド事業を行っている。
地域独自の魅力を掘り起こし、地域と世界とを繋ぐ「グローバル・イノベーター」として活動。各種インバウンド・アウトバウンド事業のアドバイザーを行う他、地元長野県飯田市とのコラボレーションも広く行う。クールジャパン協議会代表理事。

[参加のご予約はこちら]

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/016tie102hxt5.html>



プログラム内容

[参加のご予約はこちら]

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/016tie102hxt5.html>

第一部 入賞作品 上映

定員：40名

学生映画入賞作品を上映します

第二部 開会 / 表彰式 / 講評 GP、準GP作品上映

定員：40名

映画祭入賞作品を表彰後、審査委員による講評をいただき、グランプリ/準グランプリ作品を上映いたします。表彰：グランプリ、準グランプリ、特別賞

第三部 パネルディスカッション 地域と映画の可能性について

定員：40名

映画/映像の最前線にいる方々をお招きしてパネルディスカッションを開催いたします。映像業界について知りたい方、映像を使って飯田のブランディングを考えていきたい方奮ってご参加ください！



実行委員/映画プロデューサー
大和田 廣樹

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96年に株式会社インターネット総合研究所 (RI) の設立に参加。同社は、99年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。02年、RIのデータセンター小売会社の株式会社ブロードバンドタワー (BBT) の社長に就任。03年ブロードバンドユーザー向けのドラマを製作するネットシネマ事業を開始し、「D-5 Project」として林海象監督と「探偵事務所」シリーズを共同プロデュースする。また、映画プロデューサーとしても『もんしゅん』(06)、『松ヶ根乱射事件』(06)、『ドルフィンブルー』、『もういちど道へ』(07)、『密子』(08)、『ぐるりのこと。』(08)、『ニセ札』(09)、『THECODE/コード』(09)などを手掛けている。現在は、活動の中心を台湾、中国に移し、日台合作テレビドラマ『木蘭花』のプロデュース。2011年6月には台湾に中国映画市場へ本格進出するために大陸國際映演股份有限公司を設立。中日舞台の合作映画やテレビドラマの企画に取り組んでいる。



実行委員/Farmstay & Countryside Tourism 代表取締役CEO
山内 勲人

1988年長野県飯田市生まれ。長野県立飯田高校、東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士号取得。
2011年財務省入省、財務省国際局 (G7/G20/IMF関連政策を担当)、主計局 (財政関連法規を担当) を経て退官。イギリス留学中の2017年、ロンドンの学生128人を地元長野県飯田市に招いて農家民泊を実施した経験をもとに、特に外国人観光客を対象として、体験型観光としての農お泊りおよびグリーン・ルート以外の地方開拓策を推進すべく、オンラインでアウトバウンド事業を行っている。
地域独自の魅力を掘り起こし、地域と世界と直結する「グローバル・イノベーター」として活動。各種インバウンド・アウトバウンド事業のアドバイザーを行う他、地元長野県飯田市とのコラボレーションも広く行う。クールジャパン協議会代表理事。

経済産業省コンテンツ政策課 総括補佐
佐野正太郎

第四部 飯田市CM制作 企画プレゼン ディスカッションWS

定員：20名

事前に決定している本年度のスカラシップ受賞学生監督とのWSを開催。飯田市ブランディングCM制作に向けて、企画プレゼンを行ってまいります。JCF学生実行委員/審査員/飯田在住者/学生監督の参加者で企画をディスカッションしていただきます。

- ・実行委員 / 審査委員 / 事務局
- ・WS参加監督
- ・一般参加者

主催 JCF学生映画祭実行委員会
実行委員長 高 秀蘭 (映画プロデューサー)
運営 JCF学生映画祭運営事務局
企画制作 Farmstay & Countryside Tourism 株式会社
後援 飯田市、長野県、長野朝日放送、TSBテレビ信州、読売新聞長野支局
FM軽井沢、FMぜんこうじ

■本件に関するお問い合わせ先

〒107-0062 東京都港区南青山 2 丁目 22 番22 号 青山安田ビル7階
第 15 回 JCF 学生映画祭運営事務局
TEL. 03-5775-0666 / FAX. 03-3582-0680
メール: info@target-inc.jp (メールでも参加受け付けております)

